

株主の皆様へ

第58期 中間報告書

2024年4月1日～2024年9月30日

株式会社 **オービック**

証券コード:4684

中堅・大手企業への提案活動を強化 さらなる成長へ向けてまい進

株主の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

当社の第58期中間期(2024年4月1日～9月30日)の事業概要および実績をご報告するにあたり、ひと言ご挨拶申し上げます。

今期は世界的な金融引き締めや海外景気の下振れによる景気減速懸念が強まる中、企業の生産性向上や業務効率化を目的としたシステム投資需要が強まりました。

このような状況の下、当社は自社開発・直接販売や製販一体体制でお客様企業の経営効果を最大限に引き出せるよう社員一丸となって取り組んだ結果、売上高・営業利益・経常利益はいずれも過去最高を記録し、営業利益は24期連続で増益を達成いたしました。

当社は創業以来「お客様第一主義」を掲げ、会計や人事・給与、販売管理、生産管理を中心とした経営基幹情報システムをOBIC7クラウドで提供しております。今期は中堅・大手企業様向けに提案活動を強化し、幅広い業種・業界のお客様から引き合いをいただいた結果、システム構築の売上高に占める新規のお客様の割合は7割程度まで高まりました。

また、ビジネス環境の変化に対して迅速に対応可能なOBIC7クラウドサービスは多くのお引き合いを頂き、お客様へのOBIC7クラウド導入比率は90%まで上昇しました。

当社が取得に力を入れるビジネスモデル特許は、9月末に出願件数約1,900件、登録件数約750件を超え、お客様の事業課題の解決を実現する仕組みとして高い評価をいただいております。

今後もお客様のビジネスパートナーとして、価値ある情報システムの提供にまい進してまいります。

どうか今後とも倍旧のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長／CEO
野田 順弘



代表取締役社長／COO
橘 昇一

中間決算概況

おかげさまで当中間期も、 過去最高の業績を更新いたしました

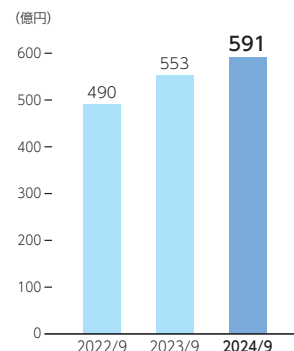
当情報サービス業界においては、企業のデジタル変革(DX)への取り組みなどを背景に、企業の生産性向上や業務効率化を目的としたシステムの更新投資需要は引き続き高い状態にあるものの、先行き不透明な景況感の中で投資判断には慎重さが見られました。企業のニーズは「効率的でコストパフォーマンスの高い情報システム」にあり、さらなる顧客目線でのシステム提案が求められております。

当社は、このような状況の中、自社開発・直接販売にこだわり続け、顧客企業の経営効果を実現するため、製販一体体制のもと顧客満足度を高めるべく努めてまいりました。当社の主力である統合業務ソフトウェア「OBIC7シリーズ」は、会計を中心に統合的に情報を管理するERPシステムとして、製造・流通・サービス・金融等、様々な業種・業界の大手・中堅企業からシステム構築の引き合いが強まりました。

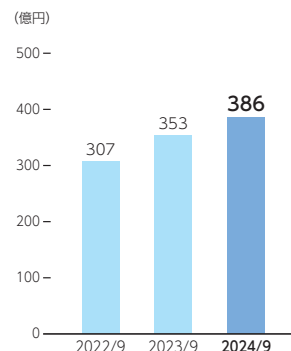
システムの早期稼働につながりやすく、グループ全体の最適化やビジネス環境の変化にもスピーディに対応できるクラウドサービスのニーズにも、自社運営のクラウドセンターで提供し対応しております。また、クラウド関連施設の設備増強やセキュリティ・サービス強化、従業員のテレワーク環境整備など、安定的な事業継続や当社の持続的成長につながる先行投資も継続して進めてまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の連結業績は、売上高591億73百万円(前年同中間期比6.9%増)、営業利益386億29百万円(同9.2%増)、経常利益は445億30百万円(同11.2%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は320億59百万円(同12.9%増)となりました。

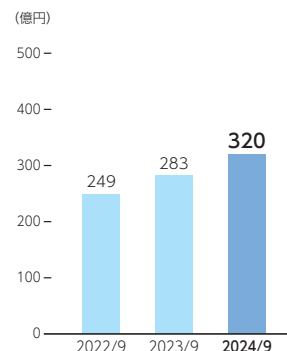
» 売上高



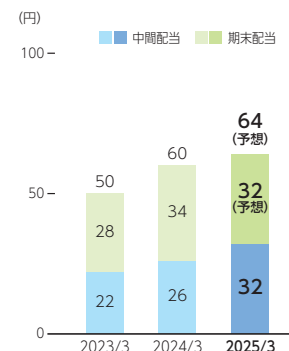
» 営業利益



» 中間純利益



» 1株当たり配当金※



※2024年9月30日を基準日とし、10月1日付で普通株式1株につき5株の株式分割を行っております。金額は株式分割を考慮し算出しています。株式分割前の株式数を基準とした場合の中間配当は160円となります。

営業の概況

当社グループは、株式会社オービック(当社) および連結子会社1社ならびに関連会社2社等により構成されており、事業は主に企業情報システムのシステムインテグレーション(SI)事業、システムサポート(SS)事業、オフィスオートメーション(OA)事業および業務用パッケージソフト(PKG)事業を行っております。

なお、業務用パッケージソフト(PKG)事業については、関連会社で行っているため、事業のセグメントには含まれておりません。

システムインテグレーション(SI)事業

売上高 **248億7**百万円

前年同中間期比 2.6% ▲

営業利益 **151億21**百万円

前年同中間期比 4.1% ▲

主力の統合業務ソフトウェア「OBIC7シリーズ」は、統合的に情報を管理するERPシステムとして、様々な業界・業種の企業に求められました。主な傾向として、大手・中堅企業への新規顧客開拓が進み、付加価値の高い「OBIC7シリーズ」のシステム構築売上が堅調に推移いたしました。

この結果、外部顧客に対する売上高は248億7百万円(前年同中間期比2.6%増)、営業利益は151億21百万円(同4.1%増)となりました。



システムサポート(SS)事業

売上高 **305億60**百万円

前年同中間期比 12.0% ▲

営業利益 **222億37**百万円

前年同中間期比 12.8% ▲

主力のクラウドソリューションを中心に、ソフトウェアおよびハードウェアの「運用支援・保守サービス等」が好調に推移いたしました。

この結果、外部顧客に対する売上高は305億60百万円(前年同中間期比12.0%増)、営業利益は222億37百万円(同12.8%増)となりました。



クラウドセンター

オフィスオートメーション(OA)事業

売上高 **38億4**百万円

前年同中間期比 2.0% ▼

営業利益 **12億71**百万円

前年同中間期比 11.6% ▲

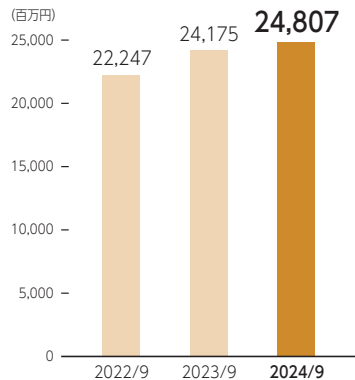
中小企業を中心に主力の業務用パッケージソフトのクラウド製品の販売が堅調に推移いたしました。

この結果、外部顧客に対する売上高は38億4百万円(前年同中間期比2.0%減)、営業利益は12億71百万円(同11.6%増)となりました。

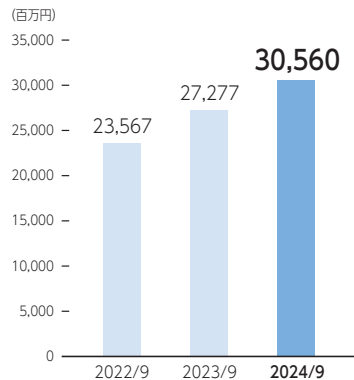


■ 事業別売上高推移

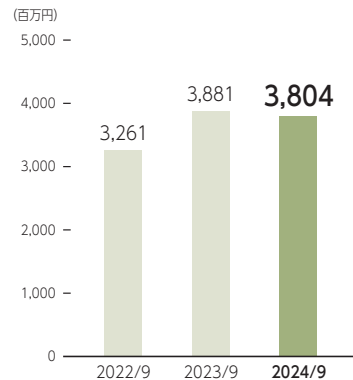
システムインテグレーション
(SI) 事業



システムサポート
(SS) 事業

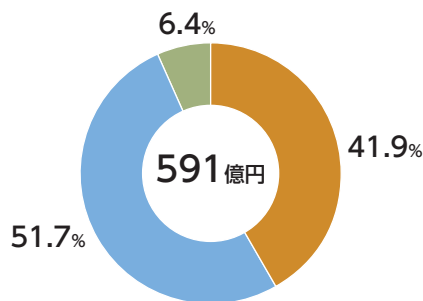


オフィスオートメーション
(OA) 事業



■ 売上高構成比

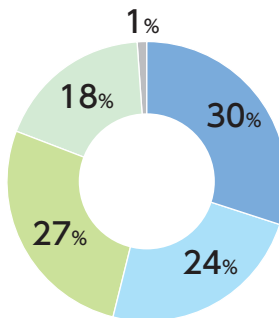
- システムインテグレーション (SI) 事業
- システムサポート (SS) 事業
- オフィスオートメーション (OA) 事業



■ 販売先情報

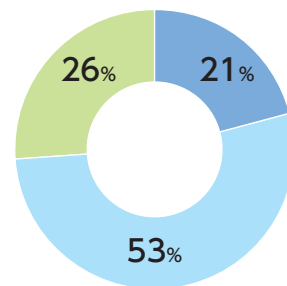
業種別

- 製造業
- 流通業
- サービス業
- 金融業
- その他



規模別

- 年商100億円未満
- 年商100億円以上1,000億円未満
- 年商1,000億円以上

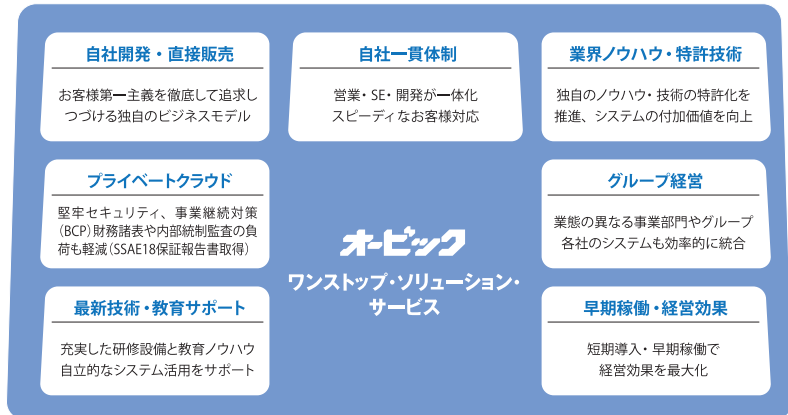


※システムインテグレーション事業の売上高ベース

事業概況／ワンストップ・ソリューション・サービス

▶1社ですべて解決 経営効果の最大化を全力支援

オービック独自のビジネスモデル「ワンストップ・ソリューション・サービス」はシステム導入のコンサルティングから企画・設計、構築、運用・保守まで、他社を一切介さず、すべて自社開発・直接販売・自社サポートで一貫して提供します。直接販売で得た様々な業界・業務の知識とノウハウを蓄積し、システム企画・構築に反映。お客様サポートにも役立てております。業界最高水準のセキュリティ基準を確保したクラウド環境は、新システムの早期・安定稼働を実現します。



お客様と向き合う関係を大切にする 「自社開発」「直接販売」

「自社開発」と「直接販売」にこだわり続け、エンドユーザーであるお客様と直接向き合うことで、変化を続けるお客様の課題やニーズをタイムリーに把握し、常に最適なソリューションをご提供します。

導入後の継続的改善まで 「自社一貫体制」でサポート

導入のコンサルティングからシステム企画、設計、開発、クラウド環境などのインフラ、稼働、導入後のサポート、情報提供まで、IT活用プロセスのすべてを「自社一貫体制」でご提供します。

新卒採用

当社の社員は、新卒採用のみ。社員の技術・スキルや提案力、コミュニケーション力をじっくりと時間をかけて育成することで、顧客の経営課題に対して最適な解決策を提供できるよう努めております。



「大阪ビジネスの財産は人です」
(1973年の会社案内より)

主力製品／統合業務ソフトウェア「OBIC7シリーズ」

OBIC7で企業経営を強くする

累計で2万7千社が導入、ERP市場ベンダーシェア1位を獲得※

※出典：ITR [ITR Market View：ERP市場2024]

高い経営効果

業界・業務ノウハウを詰め込んだソリューション。
属人化の解消・内部統制強化・セキュリティ対策など、
様々な経営課題を解決し、持続的な成長を可能にします。

ワンストップソリューション

自社開発・直接販売・自社一貫サポート。
オービックが築き上げた真の「ワンストップソリューション」
が安心と満足をお約束します。

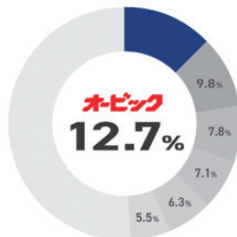
安心のクラウド環境

自社社員のみで運営している安心のクラウド環境で、
すべてのERPを提供。高度で複雑なシステム保守や
セキュリティ対策はオービックにお任せください。

早期安定稼働

システムを短期間で立ち上げ、効果を上げる。
スムーズな導入により、業務の効率化はもちろん、
データ分析による経営判断の迅速化を早期に実現します。

売上高
シェア
1位
ERP市場ベンダーシェア
2022年度 売上金額ベース



当中間期の取り組み

当中間期もOBIC7クラウド好調 大手企業でも利用が拡大

当中間期も連結売上高は前年同中間期比6.9%増の591億円、連結営業利益でも前年同中間期比9.2%増の386億円と、24年連続の最高益となりました。クラウド関連の設備投資を増やし、顧客からの要求に対して迅速に対応する体制を整えたことで、特に中堅・大手企業を中心に採用が増加し、クラウド利用料や保守サービスが伸長しております。

OBIC7クラウドは各業種・業界向けの豊富なソリューションを高いセキュリティ水準のクラウド環境でご利用いただけるサービスで、お客様のビジネス環境の変化にもオービックがワンストップで柔軟に対応できます。また、サポートの際にはエンジニアがお客様の拠点に出向く必要がないため、社員の生産性も向上しております。

2025年3月期のクラウドシフト完了に向け、今後もサービスの強化を図ってまいります。



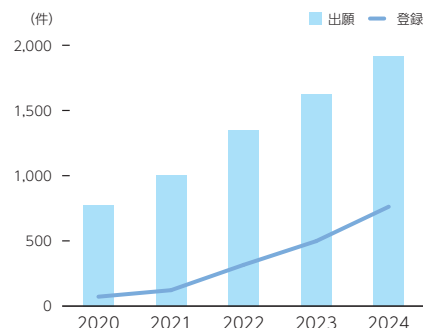
特許登録件数が750件超 ソリューションの付加価値を向上

当社は特許戦略として、経営戦略と連動した特許の取得を重視し、代表取締役社長を責任者としたソリューション事業本部内の知財戦略チームを中心に、事業部ごとの推進チームを立ち上げて全社横断的に活動に取り組んでいます。業種・業界のマーケティングに沿った製品・サービスの強化や社員教育といった、営業・マーケティング・開発など様々な戦略のフローの中にビジネスモデル特許の取得プロセスを組み込み、お客様にとって価値のある特許の取得に取り組んでいます。2024年9月末時点での登録件数は、累計約750件を超え、ITセクターでも高い水準となります。

この取り組みが評価され、4月には経済産業省特許庁が主催する令和6年度「知財功労賞」の特許庁長官表彰を受賞しました。

今後も特許技術の積極的な利活用と社員の継続的なイノベーションの推進によって、より付加価値の高いサービス提供と持続可能な社会への貢献に努めてまいります。

■ 出願/登録



健康経営を掲げ、柔軟な働き方を推進

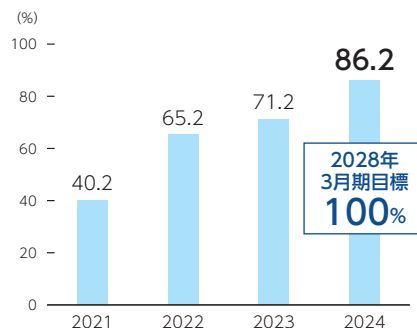
当社は1968年の創業当初から育んできた家族主義（新卒主義）のもと、社員の健康維持・増進に努めてきました。全社員が健康で生き活きと働き、成長できる環境づくりを目標に据えて、主管部門から社内のワークライフバランス推進チームまで組織横断型で施策を検討・実施しています。健康経営の指標として有給休暇取得率100%を掲げ、定期的な取得の促しやワークダウン休暇の導入によって毎期向上が見られています。

また、様々な環境の社員が最大限に能力を発揮して長期に活躍できるよう、時間単位年休や子どもが小学校6年生を修了するまで取得可能な育児のための短時間勤務、時差出勤の導入やテレワーク環境などを設けて、社員皆が働きやすい環境づくりに努めており、直近では、男性社員の育児休業等取得率100%を一つの指標に掲げて取り組んでいます。

こうした当社の取り組みが認められ、2021年から継続して健康経営優良法人の認定を受けています。

今後も社員が健康で生き活きと働き、成長できる環境づくりに努めてまいります。

■ 男性社員の育児休業等取得率



オービックシーガルズがパールボウル5連覇！

6月16日富士通スタジアム川崎で行われた「第44回パールボウルトーナメント」決勝戦で、オービックシーガルズがタイブレークの末に28対26で富士通フロンティアーズに勝利し、見事10回目の優勝、5連覇を達成しました。

冷静な判断力や綿密な戦略、組織的な戦術が要求されるアメリカンフットボールは、情報システムを通じて企業の業務改革を支援するオービックの事業姿勢にも共通するため、2003年より当チームをスポンサードしております。

8月にはホームタウンである習志野市に新しい練習場も完成し、活動拠点として練習に励むだけでなく、地域交流やアメリカンフットボールの普及活動を通じた社会貢献にも努めています。

日本社会人アメリカンフットボールリーグ（通称Xリーグ）でも通算10度目の優勝を目指して精力的に活動しております。今後のオービックシーガルズの活躍にも是非ご期待ください。



会社概況 (2024年9月30日現在)

社 名	株式会社オービック
設 立	1968年4月8日
資 本 金	191億7,880万円
社 員 数	2,240名(連結)
主要事業	システムインテグレーション事業 システムサポート事業 オフィスオートメーション事業
事 業 所	東 京 本 社 大 阪 本 社 横 浜 支 店 名古屋支店 京 都 支 店 福 岡 支 店 北関東支店 松本営業所
グループ会社	株式会社オービックオフィスオートメーション 株式会社オービックビジネスコンサルタント 株式会社オービースステム

役 員 (2024年9月30日現在)

代 表 取 締 役 会 長	野 田 順 弘
代 表 取 締 役 社 長	橘 昇 一
常 務 取 締 役	藤 本 隆 夫
取 締 役	岡 田 雄
社 外 取 締 役	五 味 康 昌
社 外 取 締 役	江 尻 隆
社 外 取 締 役	江 上 美 芽
常 勤 監 査 役	小 屋 町 朗
社 外 監 査 役	田 中 健 夫
社 外 監 査 役	山 田 重 嗣

株式の状況 (2024年9月30日現在)

●発行可能株式総数	398,400,000株
●発行済株式の総数	99,600,000株
●株主数	7,002名
●外国人持株数	35,783,309株
●少数特定者持株数	61,022,922株
●浮動株数 (1単元以上50単元未満の合計)	1,807,115株
●投資信託株数	6,639,380株
●年金信託株数	790,600株

●大株主

株 主 名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社MNホールディングス	16,909	19.21
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	12,316	13.99
株式会社日本カストディ銀行	5,823	6.61
野田 順弘	2,881	3.27
野田 みづき	2,781	3.16
ジェーピー モルガン チェース バンク 385632	2,650	3.01
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505001	2,580	2.93
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505103	1,876	2.13
ステート ストリート バンク ウェスト クライアント トリーティー 505234	1,535	1.74
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505223	1,498	1.70

(注) 1.当社の所有する自己株式11,621千株は、上記の表には含めておりません。
2.上記信託銀行の所有株式数には、信託業務に係る株式を含んでおります。
3.持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主 確定日	毎年3月31日
中間配当金受領株主 確定日	毎年9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (フリーダイヤル) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告方法	電子公告により行う 公告掲載 URL www.obic.co.jp

分割のお知らせ

2024年7月24日開催の取締役会において決議しました株式分割について以下のとおり実施しました。

■株式分割の目的

投資単位当たりの金額を引き下げることを通じて株式の流動性を高め、当社株式により投資しやすい環境を整えることにより、投資家層の拡大を図ることを目的としております。

■株式分割の概要

2024年9月30日(月)を基準日として、同日最終の株主名簿に記録された株主の所有する普通株式1株につき、5株の割合をもって分割いたします。効力発生日は2024年10月1日(火)となります。**株式分割により基準日前の株主様の所有する株式数は5倍となりますが、分割に際して株主様からのお手続きは特に必要ありません。**

Webサイトのお知らせ

当社のWebサイトでは、IR情報をはじめとして様々な情報を掲載しております。
今後も引き続き、当社の様々な魅力をお伝えるメディアとして、迅速な情報発信やコンテンツの拡充を進めていきます。



<https://www.obic.co.jp/>

▼Webサイトは
こちらから



<https://www.obic.co.jp/ir/>

▼IRサイトは
こちらから





photo by ©Hideki Ishihara

株式会社 **オービック**

Web サイト www.obic.co.jp

東京…〒104-8328 東京都中央区京橋 2-4-15 (オービックビル)

TEL 03-3245-6500

大阪…〒541-0046 大阪市中央区平野町 4-2-3 (オービック御堂筋ビル) TEL 06-6201-3231